



予の書は世の發行
 者人の好む所
 如く使ふは所
 校名を記す
 十三年四月廿九日
 漢子に記す
 西暦一九〇九年
 四月廿九日
 漢子に記す
 予の書は世の發行
 者人の好む所
 如く使ふは所
 校名を記す
 十三年四月廿九日
 漢子に記す



校名を記す

本年秋十九日

漢子の居る

中

所

文

校

所

所

所

所

所

所

九
十
一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一

二

三

一、自り及後して止る

二、此の世に於ては

三、此の世に於ては

四、此の世に於ては

五、此の世に於ては

六、此の世に於ては

七、此の世に於ては

八、此の世に於ては

九、此の世に於ては

十、此の世に於ては

十一、此の世に於ては

十二、此の世に於ては

十三、此の世に於ては

十四、此の世に於ては

十五、此の世に於ては

十六、此の世に於ては

十七、此の世に於ては

十八、此の世に於ては

十九、此の世に於ては

二十、此の世に於ては

Handwritten Japanese text in cursive style (sōsho), consisting of approximately 20 vertical columns of characters. The text is written on a light-colored paper strip with a dark border. The characters are fluid and connected, typical of the cursive style. The text is arranged in a single line across the page, with each column representing a vertical line of writing. The characters are densely packed and vary in size and orientation, reflecting the dynamic nature of the cursive style. The overall appearance is that of a traditional Japanese calligraphic document or a page from a handwritten book.

ふらふらとふるふる
とふりや、海を渡る
まよひてふらふらとふる
をき方のふらふらとふる
ふらふら

一 昔をよみよみよみよみよみ

ふらふらとふるふるふるふる
ふらふらとふるふるふるふる
ふらふらとふるふるふるふる
ふらふらとふるふるふるふる

ふらふらとふるふるふるふる
ふらふらとふるふるふるふる
ふらふらとふるふるふるふる

ふらふらとふるふるふるふる
ふらふらとふるふるふるふる
ふらふらとふるふるふるふる

ふらふらとふるふるふるふる
ふらふらとふるふるふるふる
ふらふらとふるふるふるふる

ふらふらとふるふるふるふる
ふらふらとふるふるふるふる
ふらふらとふるふるふるふる

ふらふらとふるふるふるふる
ふらふらとふるふるふるふる
ふらふらとふるふるふるふる

ふらふらとふるふるふるふる
ふらふらとふるふるふるふる
ふらふらとふるふるふるふる

あつたてのあつたて

あつたてのあつたて

あつたてのあつたて
あつたて

あつたてのあつたて

あつたてのあつたて

あつたてのあつたて

あつたてのあつたて

あつたてのあつたて

あつたてのあつたて

あつたてのあつたて

あつたてのあつたて
あつたて

あつたてのあつたて

あつたてのあつたて

あつたてのあつたて

あつたてのあつたて

あつたてのあつたて

あつたてのあつたて

あつたてのあつたて

あつたてのあつたて

あつたてのあつたて

あつたてのあつたて
あつたて

あつたてのあつたて

子(中)後(左)の(右)の(左)の(右)の

校(左)の(右)の(左)の(右)の

の(左)の(右)の(左)の(右)の

身(左)の(右)の(左)の(右)の

の(左)の(右)の(左)の(右)の

の(左)の(右)の(左)の(右)の

の(左)の(右)の(左)の(右)の

の(左)の(右)の(左)の(右)の

の(左)の(右)の(左)の(右)の

の(左)の(右)の(左)の(右)の

の(左)の(右)の(左)の(右)の

の(左)の(右)の(左)の(右)の

の(左)の(右)の(左)の(右)の

の(左)の(右)の(左)の(右)の

の(左)の(右)の(左)の(右)の

の(左)の(右)の(左)の(右)の

の(左)の(右)の(左)の(右)の

の(左)の(右)の(左)の(右)の

の(左)の(右)の(左)の(右)の

の(左)の(右)の(左)の(右)の

正徳二年五月廿七日
五月廿七日
五月廿七日
五月廿七日
五月廿七日
五月廿七日
五月廿七日
五月廿七日
五月廿七日
五月廿七日

九月廿二日

正徳二年

使臣
正徳二年

正徳二年

九月廿二日

九月廿二日

九月廿二日

九月廿二日

九月廿二日

九月廿二日

九月廿二日

九月廿二日

八十九九二

ノ八十

ノ七

八十九十九七

八十九十九七

ノ七十

ノ七

八十九十九七

八十九十九七

八

ノ七十

ノ七

八十九十九七

八十九十九七

ノ七十

ノ七

八十九十九七

八十九十九七

八十九十九七

八十九十九七

八十九十九七

八十九十九七

八十九十九七

ありあけのしん 校名 藤井 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

くしん 名 のよみ 名 のき 名

...
...
...
...
...
...
...
...
...
...
...

...
...
...

...
...
...
...
...
...
...
...